



JONAN TIMES

発行■長崎県立
大村城南高等学校
〒856-0835
長崎県大村市久原
1丁目416番地

大村城南

検索

新入生オリエンテーション

場所： 校内及び諫早少年自然の家

1年生は、入学後4月11日（月）～4月13日（水）の3日間にわたってオリエンテーションを行いました。高校生活での大事なことや注意点を学び、集団行動においては迅速に行動することや仲間と気持ちを一つにすることの大切さを学びました。



最終日は、国立諫早少年自然の家に行きました。班別に飯盒炊きでカレーライスを作りました。各班ともみんなが協力して上手にご飯を炊くことができ、カレーライスもおいしくできました。

一年生「新入生オリエンテーション」

歓迎遠足

場所： 岳の木場公園



4月22日（金）に岳の木場公園までの往復12kmの行程で歓迎遠足を実施しました。現地では、吹奏楽部による演奏や生徒会主催のアトラクションで新入生161名を歓迎しました。2・3年生を前にしてやや硬かった新入生の表情にも笑顔が見られるようになり、職員・生徒の親睦を深めることができました。

学校行事

「歓迎遠足」

「夢・努力」

校長 吉田 寿

5月7日は育友会総会でした。保護者や在校生の進路選択に少しでも参考になればと考え、総会の前に、『卒業生による体験談発表会』を実施しました。昨春と今春の卒業生7名が会の趣旨を理解して、快く出席を了解してくれました。中には、三重県から遠路はるばる駆けつけてくれた卒業生もいました。高校在学中の話、進学先・就職先での話、在校生は背筋を伸ばして食い入るように聞き入っていました。先輩の教育力の高さを改めて感じたひとときでした。ためになるたくさんの話の中で、前生徒会長である田村隆君の「夢は自分の中で抱え込むのではなく、夢を人に話すことが大切だ。そして、人の夢も共有して仲間と一緒に努力していくといい。」「学習に対する努力は、進路実現を果たすためには不可欠であるが、その先の人生を考えると努力するクセをつけておくことが大切だ」といった言葉が深く印象に残りました。

活動紹介 環境デザイン系列

環境デザイン系列では、毎年、空港ミニ菖蒲園の製作や、系列の学習内容を活かしてフラワー装飾・園芸装飾・造園の3つの国家検定などを紹介していますが、今回は、昨年度の系列の生徒が本校で体験した内容をお知らせします。

①長崎大学との連携

長崎大学教育学部の学生達と「のびのびわくわく 書育・音育・植育」にかかる交流学习を行いました。本系列の3年生と大学生が一緒になって、秋植え球根の植え付けについて実習を行いました。これは、大学生の方達が小学生へ指導する前の事前学習も兼ねており、私たちの専門性を活かし、実習の方法やアドバイスを大学生に行いました。



②農業用アシストスーツの貸出し

農林技術開発センターの協力により、農業用アシストスーツを3種類体験することができました。圧縮空気や電気モーターなど仕組みや用途に応じて作業のサポートをしてくれます。生徒はそれぞれの特徴を担当の方に教えてもらいながら体験することができました。

まだ、試作段階のものも含めて新しい分野の学習を深めることができました。実際には、慣れるまで少しコツがいりますが、重量物も楽に持ち運ぶことができ、今後は、農業はもちろんそれ以外の分野にも利用されるのではないかと感じました。

系列紹介

ソフトボール部

仲間のために一球にかける

4月に新入部員を迎えての県春季大会。苦勞しながら初戦を突破した準々決勝で、力を出せないまま敗退。この悔しい思いを高校総体にぶつけようと「一致団結」し、日々努力しています。

毎年部員不足に悩みながらも部活動を出来ることに「感謝」し、心身を鍛えています。



放送部

コンテストへ向けて

2名の新入部員を迎えて、昼休みの放送などの定時放送、諸行事の司会や機材の調整、コンテストへの参加などを中心に毎日活動しています。5月22日に実施されるNHK杯全国高校放送コンテスト県央地区大会へ向けて、ただいま練習中です。部員が考えた脚本で、テレビ番組も制作しています。



部活動紹介

6月の主な行事予定

1日(水)	高総体代休
3日(金)～13日(月)	長崎空港ミニ菖蒲園設置
4日(土)～6日(月)	高総体
9日(木)～15日(水)	田植え
30日(木)～7月6日(水)	期末考査



写真は昨年のももの

行事予定